

地球永住計画 公開講座

樹木たちの生きる戦略 ～葉の形の不思議と生き残るための智慧～

講師____ 林 将之 (このきなんのき研究所所長、樹木図鑑作家)

司会進行____ 関野吉晴 (探検家、医師、武蔵野美術大学文化人類学教授)

日時____ 2018年6月18日(月) 19時~21時(18時半開場)

場所____ 三鷹ルーム

参加費____ 1,500円

樹木のさまざまな造形はなぜその色形をしているのか。また、虫、鳥、動物、人間との関わりを通して、樹木が目論んでいる戦略や智慧を、玉川上水など身近に見られる樹木、あるいは沖縄の樹木などを例に、私の持論で紹介したいと思います。私は大学教授ではないし、本や論文をたくさん読んでいますけれどもありませんが、様々なフィールドを歩いていろんな樹木を見てきたので、知識の紹介ではなく、考えや経験を中心に紹介し、樹木図鑑を作るに至った経緯や思いもお話したいと思います。

私たちはどこから来たのか、そしてどこへ行くのか。

火星移住計画はもはやSFの世界ではなくなりつつあるようです。

しかし火星移住のための調査研究は、

この地球が命を育むのに如何に奇跡的な星かということの再認識でもありました。

火星移住計画よりも地球永住計画。

この奇跡の星を私たちが生きていくためにはどうしたらいいのか。

この壮大な課題に科学者や芸術家、市民がともに向き合い

自然や宇宙とのつながりを

身近な環境の中に再確認するところから始めようというプロジェクト

それが「地球永住計画」です。

<https://sites.google.com/site/chikyueiju/>

chikyueiju@gmail.com

080-5019-0153

©地球永住計画
